

発行 社会福祉法人 聖友ホーム
聖友乳児院（乳児院）
聖友学園（児童養護施設）

ぴーちっこ

聖友ホーム応援団 聖友ホーム ささえ隊 会員募集中!

『ささえ隊』について詳しくはHPまたはチラシをご覧ください



ゆうやけ市では接客もバッチリ

たくさんのボランティアさんにお力添えいただいている聖友ホーム。昨年は、様々な行事において高校生にもサポートしていただきました。

その高校生は、文京区にある『郁文館グローバル高等学校』の皆さんです。日頃から聖友ホームをご支援いただいている『公益財団法人つなぐいのち基金』さんが、福祉を学ぶ高校生との協働ゼミ活動『あいりすプロジェクト』を企画し、ボランティア活動のフィールドワークの場として、聖友ホームをコーディネートして下さいました。

グループホームの引っ越し（4月）では、荷物搬出後の掃除。地元の商店会“交友会”のイベント「ゆうやけ市（6月と11月）」では、フリーマーケットや模擬店のサポート。



グループホームの引っ越しにて

郁文館グローバル高校の生徒さんは、何事にも前向きで、積極的にボランティア活動に携わって下さり、感謝しています。いろいろなことを吸収したいという熱意も感じられ、私も大いに刺激をもらっています

聖友学園・若松園長



高校生ボランティア イベントに、引っ越しに…大活躍!



若い力で竹採取もなんのその!

「流しそうめん大会（7月）」では、里山での竹の切り出しから、そうめんを流す竹の組み立て、前日準備・当日作業まで、暑さをものともせず大活躍! その他、学園の物置整理など、いろいろな場面で高校生パワーを発揮していただきました。今後も意欲あふれる皆さんに、力強い応援をしていただけそうです。



夏の暑い日の物置整理



聖友乳児院・竹内副院長

休日や試験前にもかかわらず、ゼミの一環として（仕方なく）来ているという雰囲気は皆無で、皆さんからは毎回、学びたい! 楽しみたい! という強い思いと行動力を感じ、頼もしく思います

はじめてのお泊り保育 in 軽井沢

東京

乳児院では、高月齢児保育の一環として、初の試みとなるお泊り保育を実施しました。

(子ども4名と引率の職員5名)

目的地は、『軽井沢おもちゃ王国』。

初めての新幹線やホテル、アトラクション満載のテーマパークなど、楽しさ盛りだくさんの様子をご報告します。



乗り物も怖がらずに楽しみました

当日の朝、小雨降る中での出発でしたが、皆の日頃の行いが良いせいか(?)目的地に着く頃にはお日様もお目見え! ホテルチェックイン後、休憩をはさんで、同じ敷地内にある『軽井沢おもちゃ王国』へ。キッズトレイン、大観覧車、メリーゴーランドなど、いろいろな乗り物に子どもたちは怖がることもなく乗って楽しみました。「リカちゃんハウス」や「おままごとコーナー」では、女兒4名だったこともあり集中してよく遊んでいました。



バイキングの食事、露天風呂、大きなベッド… ホテルでのお泊りを満喫!

たっぷり遊び、大満足の様子でホテルへ戻ると、お部屋の大きなベッドで飛んだり跳ねたり、大はしゃぎ! お待ちかねの夕飯は、大広間にてバイキング。職員と一緒に食べたいものを選び、食べているときの子どもたちの笑顔は格別でした。

夕飯後は、職員やお友だちと露天風呂を満喫。就寝時にはなかなか寝付けない子どももいましたが、入眠後は寝返りを打ったりゴロゴロ動いたり、ベッドから落ちないかヒヤヒヤしました。でも、大きなベッドのおかげで、みんな朝までぐっすり眠ることができました。



翌朝はゆっくり起床し、バイキングの朝食。朝から好きなものを食べられ、子どもたちはうれしそうでした。チェックアウト後はバスで1時間ほど移動し、軽井沢駅から新幹線で東京へ。無事、乳児院に着くと子どもたちは「ただいま～」と元気よく大きな声をあげていました。

良い経験となった2日間! 今後も継続していきたい

普段はなかなかできない貴重な体験ができた2日間。院内では受けられない刺激を受けたり、宿泊を通して社会経験を積んだり、子どもたちにとって良い経験となったのではないかと思います。

その後、子どもたちからは「オトマリ イツタネ」などの会話も聞かれ、実施して良かったと感じています。また来年度に向けてマニュアルを見直し、今後も継続していただろうと考えています。

軽井沢



阿佐ヶ谷

お泊まり保育日程表	
8:00乳児院出発!	
9:32	⇒ 10:34
東京駅発(北陸新幹線)	軽井沢駅着
～ 昼食 ～	
12:30	⇒ 13:15
軽井沢駅発(送迎バス)	ホテル到着!
～ 『おもちゃ王国』にて遊ぶ ～	
夕刻、ホテルに戻り、夕食・入浴を済ませ、就寝までゆっくり過ごす	
10:00	ホテルチェックアウト
2日目	
12:59	⇒ 14:12
軽井沢駅発(北陸新幹線)	東京駅着
15:30頃 乳児院到着!	

第5回

委員会活動紹介 ——— 学園・乳児院は、共に7つの委員会を設けています。 ———

それぞれの委員会に全職員が関わり様々な活動をしています。

今回は学園の余暇委員会、乳児院の看護委員会をご紹介します。

委員会	
学園	●育成 ●余暇 ●進路 ●保健 ●防災防犯 ●地域交流 ●リスクマネジメント
乳児院	●養育 ●看護 ●マニュアル整備 ●お楽しみ実行 ●防犯防災 ●地域交流 ●リスクマネジメント

学園

余暇委員会

余暇委員会では、『児童に生活の喜びや充実感を与え、個性を見つけ出し、それを伸張しつつ、社会性・自主性・協調性を育むこと』を目的に、下記の活動をしています。

① 趣味活動：現在は、「布コラージュ」「パソコンクラブ」「生花」「アロマオイル」の活動をボランティアさんご指導のもとに実施しています。内容は、子どもからの要望やボランティアさんからの提案によって決められ、社会人や主婦の方々ご自分の時間を使って子どもと関わって下さっています。

② 個別活動：地域のサッカークラブや野球クラブなどに参加することを推奨し、児童館主催の催しにも積極的に参加するよう促しています。

③ 学園行事：子どもからのリクエストに応じ、今年度は「釣り」「カラオケ」「スキー」を計画しています。



もうすぐお正月！
年末の恒例行事・お餅つき

④ 年中行事：子どもの日、七夕など行事に合わせて飾り付けをしたり、行事の説明を載せた新聞を発行したり、伝統行事を通して日本文化に触れさせています。

⑤ 招待行事の活用：善意銀行や企業から、招待の案内をたくさんいただきます。時期や対象年齢を考慮して、なるべくお受けしています。

ゲームをして

外に出たがらない子どもに、どうやって興味を広げたらよいか苦慮していますが、活動に参加した子どもから、そのときの様子を笑顔で報告され、良い時間を過ごして来たことがわかると嬉しいです。余暇時間の活用は社会人になっても必要ですので、在園中に様々な経験をさせて、興味関心を広げてあげたいと考えています。

乳児院

看護委員会

全員が看護師の看護委員会では、『看護師同士の意思疎通や行動の統一を図ること』を目的とし、また『乳児院の中で看護師がどのような役割を果たせるか』を考えながら活動し、2ヶ月に1度、看護委員会を開いています。

主な活動内容は、

▼感染症対策…

『感染症の拡大を防止するためにはどうしたらよいか、各クラスで統一した対応がとられているか、現在の問題点は何か、その問題点にどう対応したらよいか』などについて話し合い、その結果を保育士に伝え、看護師と保育士が一丸となって感染症対策に当たっています。



きちんと洗って、シツカリ消毒！
おもちゃの衛生管理も欠かせません

▼緊急時対応…

SIDS(乳幼児突然死症候群)が発生したときの訓練を、保育士と共に実施しています。さらに、訓練の結果をふまえ、保育士にとってより分かりやすく行ないやすい緊急時対応の方法を考えていきます。いざというとき保育士全員が、同じ対応ができることを目指しています。

「医療的なことを、

いかに分かりやすく保育士に伝え、きちんと理解してもらうか」という点に難しさも感じていますが、看護委員会からの教示内容を実践してもらったことによって保育士のスキルが向上していくことには喜びを感じます。今後も、看護師と保育士がしっかり連携をとって、より良い環境を作っていきたいと思っています。

地域の皆さまとのつながりを大切に **阿佐谷イベント** pick up

聖友ホームでは様々なイベントを通して、地域の皆様と楽しく交流させていただいております。
今年度に行なわれた主なイベントについてご報告します。(室内イベントは聖友学園ホールにて)

2017年 11/12

ゆうやけ市

地元商店会・交友会が主催する『ゆうやけ市』に、今年度も2回参加させていただきました。地域の皆さんに好評のひとくちカレーの販売や、フリーマーケットで、高校生ボランティアさんが手伝って下さいました。



2017年 7/14

BABY & ママSmile写真教室

地域の皆さんの子育てを応援する『聖友子育て広場』の企画。講師にお迎えした女性カメラマン佐木瞬さんが、ママたちに赤ちゃんの写真撮影のコツを教えてくださいました。



2017年 8/22、2018年 1/27

漢字検定

子どもだけでなく地域の皆さんを対象に、準会場として『漢字検定』を実施。昨年度から継続して受検する小学生をはじめ、親子、中学生など様々な人が、それぞれ目標の級に合格を目指して受検されました。

2017年 10/28

阿佐谷ジャズストリート

昨年度に続いて2度目の参加！ジャズシンガー中本マリさんとギタリスト辻邦博さんによる本格的なジャズライブをお届けしました。幕間には聖友ホーム職員のバンドが出演し、乳児院の子どもたちも来場しました。

「ありがとうございました」 平成29年8月～平成29年12月 (敬称略)

＜寄附金＞淡路真太郎、杉並学院高等学校3年9組一同、小野江正頼、加藤智子、渡邊剛、内田祐紀、第一生命労働組合新宿総合営業職支部、河尾豊司、小出篤、沼部清、吉田寛子、坂根利恵、森裕恵、石井昌宏、早水良子、東和開発株式会社、糟屋健一、株式会社タイスケ、株式会社日配運輸、株式会社住宅王、新渡戸文化子ども園、株式会社ユークリッドミュージックエンターテインメント

＜寄附物品＞ドリームサポート社会保険労務士法人、田崎友衣子、恵田晴美、江崎章子、セカンドハーベストジャパン、ボランティア団体ぐる～ん、フィランソロピイ国際LEO協会、一般社団法人日本レコード協会広報グループ、宮本佑理子、花王株式会社コーポレートコミュニケーション、加藤友美、日本福音ルーテル東京池袋教会、森田義貴、浜田眼科医院、新井、ほた子、笹森早苗、中嶋綾子、有限会社アーバンライフ、館田澄子、山下寝具株式会社、澤田ゆき、桜香純子、鈴木志帆子、株式会社興建社、藤田妙子、近藤けんじ・まさよ、佐藤、山口窈、群馬県東吾妻町、東京都食肉生活衛生同業組合、フィリップモリスジャパン合同会社、原みさ子、落合、藤田理、細野美保子、糟屋健一、鈴木健治、原明博、全国シャンメリー共同組合、門司一徹、音喜多美佳、篠塚恵津子、エパタおばあちゃん、一般社団法人Earth Color Project、ワールドメイト、株式会社メリーチョコレートカンパニー、桜香純子、公益財団法人毎日新聞東京社会事業団、一般社団法人東京馬主協会、魔法使いみっちゃん、バスケットボールショップSLAM、株式会社北村製作所、株式会社公益社、松倉公子、日本鏡餅組合、株式会社リクルートライフスタイル

＜バースデープレゼント＞杉本洋子、磯野和子、田村富美子、福山はつ子、早水良子、野村栄子、武村明子、佐々木昭祐

＜招待＞株式会社つばさプラス(川嶋あいさんコンサート)、ボランティアグループおもいつき(臨海行事)、ハンズオン東京(イベント招待)、タッタ探検組合(演劇)、NPO交通遺児等を支援する会(海釣りツアー)、日本音楽文化交流協会 及川光悦(クラシックコンサート)

※そのほか匿名で様々な寄附をいただきました。ありがとうございました。

● 編集後記 ●

旅行って楽しいよね～『初めてのお泊り保育』のご報告を掲載しましたが、ウキウキした子どもたちの様子が目に浮かび、こちらまで愉しくなりました。これからも笑顔満開のひとコマをお伝えできたらと思います。

なお、「広報誌ぴーちっこ」はホームページでもご覧いただけます。ホームページもどんどん進化しておりますので、ぜひご覧下さい。



発行 社会福祉法人

聖友ホーム

聖友乳児院(乳児院) 聖友学園(児童養護施設) 〒166-0001 杉並区阿佐谷北3-28-19

聖友乳児院 TEL 3338-1849 FAX 3338-4679

聖友学園 TEL 3338-1844 FAX 3338-1894

Eメール sasaetai@seiyuhomu.or.jp ホームページ <http://www.seiyuhomu.or.jp/>